

カトリック京都教区
奈良南部ブロック
2010年4月1日～2011年3月31日
短期目標・宣教司牧計画

ビジョン

このちらしの表紙にはブロック「ビジョン宣言」が書いてあります。これは、ブロックの理想の形を示すもので、ブロックの信徒、修道者、司祭一人ひとりの希望を表すものです。

目標

目標は、わたしたちのビジョンを実践するための決意を表すものです。南部ブロックは2008年から5年間の「長期目標」を作成しました。そして今年もブロック会議を通して、長期目標を目指す一年間の「短期目標」を作成しました。

計画

毎年「短期目標」と同時に「宣教司牧計画」を作成しました。これは、今年、目標を果たすために何をすべきかを具体的に表わすもので、ブロック共同体の決意です。ブロックの一年の活動の全部を表わすものではなく、今年特に強調した点を示すものです。

ビジョン・目標・計画を作る目的は、ブロックや各小教区を発展させ、刷新することです。

「共同宣教司牧計画」を効果的にするように、わたしたち一人ひとりの祈りが必要ですが、それに加えてどの程度計画が実現されているかどうか、毎回のブロック会議、小教区評議会で検討することも必要です。

A 信徒の信仰を深めるように

目標① より多くの信徒が聖書を学び分かち

合う時を持ち、その質を高めるため、定期的に講座を開くことを目指す。

【計画1】

「キリスト教入門講座」・「キリスト教講座」
「聖書講座」・「キリスト教入門案内」・
「宗教講座」などを開く。

目標② 召命を深めるために、現代社会に生

きるカトリック信者としての召命を、一人一人の生活の中で確認し、深めることを目指す。

【計画2】

『召命』をテーマにした、「ブロック黙想会」を6月に行う。
(待降節・四旬節に於いては特別な黙想会は行わず、すでに決められている典礼を大切に)

【計画3】

「高山右近列福」に向けて学び、分かち合う時を持つ。

B 隣人を快く受け入れるように

【計画4】

各教会で「奈良南部朝拝会」を広く知らせ、現在の7時半からの集いを継続する。

【計画5】

エキュメニカルの集いを更に充実するため、カトリック信者の参加数を増員し、参加者の意識を高める。

【計画6】

国際交流ミサ(場所は大和八木教会)を通して、文化の違いを理解し、教会内の交流を進める。

C 奉仕し、福音宣教するように

目標③ 信徒が非キリスト者の知り合いを教会の活動に招くことを目指します。

【計画7】

復活祭、クリスマスミサ、チャペルコンサートなどを通して、出来るだけ多くの非キリスト者を招く。

目標④ 活動部会制度を充実させることを目指します。

【計画8】

教会は、高齢の方々、病床にある方々に支えられている事をよく皆が理解しつつ、高齢になり病床にあっても教会を支え福音宣教が出来るという意識を皆が持てる共同体作りを進めて行く。(部会活動、祈りや分かち合いの機会をとおして)

会議の前の祈り

この祈りは、「ブロック会議」を除き、その他の集まりで唱える。

万物の創り主、父である神よ、
教会を運営する会議で集まったわたしたちが
自分の願いではなく、み心を行うよう
聖霊を送ってください。

(黙祷)

初代教会の全判断の指針となった聖霊よ、
わたしたちを正しい道に導いてください。

現代の、この地方の教会のための
最善の宣教司牧方針を識別するように
知恵を与え、それを実現するように
勇気と忍耐を与えてください。

(黙祷)

「二人または三人がわたしの名によって
集まるところにはわたしもその中にいる」

と約束した主イエスよ、
今日もわたしたちと共に働いてください。

(黙祷)

栄光は父と子と聖霊に、
初めのように、今もいつも世々に。
アーメン。



受胎告知

《マリアの召命》

カトリック京都教区
奈良南部ブロック
2010年4月1日～2011年3月31日

短期目標・宣教司牧計画

召命

VOCATION

《パートII》

《テーマ》

「家庭と仕事を通して社会で福音を証し、召命促進の
ために祈り、働くことを目指します」

わたしたち、カトリック京都教区奈良地区
南部ブロックのビジョンは、
聖霊の導きにより、典礼と日常生活の中で、
祈り、聖書を学び、分かち合いなどを通して、
信仰を深め、隣人を快く受け入れ、奉仕し、
福音宣教する共同体になることです。